

<第4684回>

目的地：阿武山・安威川ダム・三好山（北摂）

担当者：光崎

実施日：2026年3月1日（日）

形式：ハイキング

費用：1,040円（阪急梅田駅起点～JR大阪駅着）

参加者：13名

天気：晴

行程：

阪急茨木駅西口(8:58)⇒(阪急バス)⇒安威バス停(9:20)→阿武山登山口→(10:08)阿武山(10:22)
→ダム分岐→(10:35)ダム展望所→ダム分岐(10:55)→車道出合→(11:45)萩谷総合公園入
口→(12:00)[昼食](12:30)→(12:54)白滝→(摂津峡)→三好山分岐→(13:50)三好山(テ
ィータイム)(14:10)→(14:35)塚脇バス停(解散)

感想：

当日は、前日までの天候不順が嘘のような好天に恵まれました。安威のバス停を下車すると、そこにはハイキングらしき多数の集団が二組居てヤキモキしましたが、ダムの社会見学の人達のように、私達とは違う道を進んだのでホッとひと安心。

武士(もののふ)自然歩道入口と表示のある階段が登山口で、比較的整備された山道に登ること約30分で阿武山の山頂です。山頂の南面は見晴らしも良く、生駒山や大阪市内を遠望できます。山頂から北へ少し行くとダムへの分岐があり、そこを少し下ると安威川ダムとダム公園が見渡せる場所です。再び来た道を分岐まで戻り、北東への道を下り大きな空き地を経て北大阪変電所前の車道に突き当たります。車道を左折して歩くこと約20分で萩谷総合運動公園です。公園内で昼食を摂り、白滝・摂津峡・三好山分岐を経て三好山山頂に到着です。三好山は戦国大名の三好長慶の城があった場所で、その山頂部は昨今の大河ドラマブームもあり近年綺麗に整備されました。低山ながらその眺望は素晴らしく、京都市南部から大阪方面まで一望できます。三好山の山頂広場で恒例のティータイムとしました。その後、三好山の南面を下り集落を抜けて塚脇のバス停で解散し、希望者は近くの「美人の湯・祥風苑」で温まりました。

(備考)三好山の山頂手前は開けており、枝道も多く方角を誤りましたが、Tさんの指摘で事なきを得ました。表示板が少ないので気を付ける必要があります。